



平成 20 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 ネ ポ ン 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 福 田 晴 久  
兼 代 表 執 行 役 員  
(コード番号 7985 東証第 2 部)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 兼 常 務 執 行 役 員 内 山 芳 男  
管 理 本 部 長  
(TEL. 03-3409-3159)

### 特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 3 月期において特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。

また、平成 20 年 2 月 14 日の平成 20 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（非連結）にて公表しました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしますので併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上

##### (1) 棚卸資産の評価損

平成 20 年 3 月期における棚卸資産に関し、平成 21 年 3 月期より、型式変更等により生産中止としたものは、販売期間を設定しその評価を決定することにしました。平成 20 年 3 月期においてその評価基準を前倒しして見直した結果、新たに 9 千 2 百万円の評価損が発生する見込みとなったため平成 20 年 3 月期に一括して棚卸評価損として特別損失に計上することにいたしました。

##### (2) 固定資産の減損に係る会計基準の適用に伴う減損損失

保有する固定資産に著しい価格の下落が認められましたので、平成 20 年 3 月期に減損損失として 1 千 8 百万円を特別損失に計上することにいたしました。

#### 2. 平成 20 年 3 月期の業績予想の修正

##### (1) 平成 20 年 3 月期の業績予想値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百 万 円	百 万 円	百 万 円	百 万 円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	7,900	100	40	△190	△19 02
今 回 修 正 予 想 (B)	7,650	25	△50	△390	△39 03
増 減 額 (B-A)	△250	△75	△90	△200	-
増 減 率 (%)	△3.2	△75.0	-	-	-
前 期 実 績 (平 成 19 年 3 月 期)	8,235	△341	△400	△40	△4 02

## (2) 修正の理由

年度末の3月に予定しておりました、施設園芸用温風暖房機の早期出荷が、原油価格の高値と市場整理から不調に終わり、順調だった施設園芸用ヒートポンプの在庫不足も重なり、農用機器部門全体で2億4千万円の計画未達に終わり、その売上減に伴う生産の下方調整に、平成20年3月期に前倒しをしました棚卸資産の評価損の2千7百万の計上も加わり、3月の売上総利益が計画より7千5百万円減少し、通期の営業利益も同額減少し2千5百万円となる見込であります。

この結果、経常利益は当初の4千万円から5千万円の経常損失となり、さらに当期純損失は特別損失に計上することにした棚卸資産の棚卸評価損及び固定資産の減損損失が加わり、3億9千万円となる見込であります。

## (3) 今後の見通し

今回の業績予想は、平成20年3月27日付「事業の現状、今後の展開、事業計画の改善について」にてお知らせいたしました「2.今後の展開」「(4)損益計画」の項に記載しました「今後3年間の業績予想」に与える影響は、現段階ではありません。

以 上